

SDGsの観点から注目される脱プラからの紙器需要増加に備え
シンギ グループ内の紙器製造事業拡大

株式会社シンギ(広島市中区)の持株会社である株式会社シンギホールディングス(広島市中区)は、グループ内の紙器製造を行う株式会社ハリマシギョウ(姫路市)の第二工場として、廿日市市に広島工場を設けることとなりました。SDGsの観点からも注目される脱プラスチックへの情勢を考慮し、紙器需要の増加に備え供給の強化を図ります。

広島工場は、本年10月に経営破綻をした株式会社パワーヒロセ(広島市中区)の工場を買い取り、元社員も雇用する予定です。株式会社ハリマシギョウは、本年4月にM&Aにより株式会社シンギホールディングスの傘下となった紙器製造会社で、弁当容器、テーマパークやスタジアムの紙容器、土産物の紙パッケージを手がけております。3年後には、年商10億円を目指します。

■ 株式会社シンギホールディングス

社名	株式会社シンギホールディングス
所在地	広島市中区南吉島2丁目1番24号
代表者	代表取締役 田中 友啓
事業内容	紙器およびプラスチック製食品容器の企画・製造・販売

■ 株式会社ハリマシギョウ

社名	株式会社ハリマシギョウ
所在地	兵庫県姫路市阿保甲403番地
代表者	代表取締役 上田 康晶
事業内容	紙パッケージの製造・販売

■ 株式会社ハリマシギョウ 広島工場

社名	株式会社ハリマシギョウ 広島工場
所在地	広島県廿日市市大野1905番地14号

【リリースに関する問い合わせ先】

■ 株式会社シンギホールディングス 担当:高木

TEL:082-241-5715

E-mail:hiroshi-takaki@shingi.co.jp

■ 株式会社シンギ 広報G:河村

TEL:082-241-5717

E-mail:nobue-kawamura@shingi.co.jp